

平成30年

# 消 防 統 計

(火災・救急・救助統計について)

救急車は  
地域の限られた救急資源



大垣消防組合消防本部

503-0933 大垣市外野3丁目20番地2

代表番号 0584-87-0119

FAX番号 0584-87-1515

# 目 次

平成30年消防統計概要 .....	1
<b>火災統計 .....</b>	<b>2～3</b>
原因別出火件数 .....	2
月別出火件数・損害額 .....	3
建物火災用途別件数 .....	3
10年間の出火原因別順位 ワースト3 .....	3
<b>救急統計 .....</b>	<b>4～5</b>
救急事故種別 .....	4
傷病程度別搬送人員 .....	5
年齢別搬送人員 .....	5
10年間の救急出動件数 .....	5
<b>救助統計 .....</b>	<b>6</b>
<b>その他の緊急出動 .....</b>	<b>6</b>

## 平成 30 年消防統計概要

平成 30 年における大垣消防組合管内 1 市 4 町《大垣市(上石津地域を除く)・神戸町・輪之内町・安八町・池田町 人口約 22 万人》の火災・救急・救助などの状況をまとめました。

### ◆ 火災統計から・・・

#### 総出火件数は 6 件の減少、建物火災は全火災の約 53%

大垣消防組合管内の出火件数は 72 件で、前年の 78 件と比べ 6 件減少しました。

組合構成市町別では、大垣市が 49 件(5 件増加)、神戸町が 8 件(2 件増加)、輪之内町が 3 件(4 件減少)、安八町が 6 件(9 件減少)、池田町が 6 件(増減なし)でした。

火災種別では、建物火災が 38 件で、前年の 40 件と比べ 2 件減少しました。また、車両火災が 5 件(3 件減少)、その他の火災が 29 件(1 件減少)で、林野火災の発生はありませんでした。

建物火災のうち住宅(共同・併用住宅等含む。)からの出火件数は 14 件で、全建物火災件数の約 37% でした。

#### 出火原因の 1 位は「火入れ(枯草焼き)」、次いで「放火(疑い含む.)」、「たばこ」

出火原因別では「火入れ(枯草焼き)」が 9 件、「放火(疑い含む.)」が 7 件、「たばこ」が 6 件となっています。

近年、枯草火災やたばこが原因となった火災が多発しています。これらの火災は、一人ひとりが気を付けることで防ぐことができる火災ですので、ご協力をお願いします。

また、「放火(疑い含む.)」による火災が依然として高い割合となっています。家の周りに燃えやすいものを置かないようにしたり、普段見かけないひとが近所を徘徊していたりする場合は、声をかけ合い、地域全体で防火・防災に努めていただくようお願いします。

#### 火災による死者は 3 人、負傷者は 9 人

火災による死者は 3 人で前年と変わらず、負傷者は 9 人で前年の 15 人と比べ 6 人減少しました。

平成 18 年 6 月に住宅用火災警報器の設置が義務化されてから 10 年以上が経過しました。電池式の住宅用火災警報器の電池交換の目安は約 10 年とされていますので、点検又は電池の交換をお願いします。

#### 火災による損害額は約 2 億 2 千 4 百万円

火災損害額は 2 億 2,439 万 9 千円となり、前年の 1 億 661 万 5 千円と比べ 1 億 1,178 万 4 千円増加しました。

### ◆ 救急統計から・・・

#### 救急出動件数は 1 万件を突破し、過去最多の 1 万 546 件、1 日あたり約 29 件出動

大垣消防組合管内の救急出動件数は 10,546 件で、前年の 9,795 件より 751 件増加しました。これは、1 日に約 29 件の割合で救急車が出動したことになります。

救急事故種別をみますと、急病が 7,078 件(約 67%)で全出動件数の半数以上を占め、次いで一般負傷が 1,375 件(約 13%)、交通事故が 1,012 件(約 10%)の順となっています。

搬送人員は 10,111 人で、そのうち入院加療を必要としない軽症傷病者は 3,950 人(約 39%)となり、前年と比べ 16 人増加しています。今後も救急車の適正利用について考え、行動することを呼びかける広報を継続していきます。

### ◆ 救助統計から・・・

#### 救助出動件数は 10 件増加、前年に引き続き交通事故が半数以上

救助出動件数は 75 件で、前年の 65 件より 10 件増加となりました。

内訳をみますと、交通事故による出動が全体の 5 割以上を占め、次いで建物等による事故、水難事故の順になっています。

### ◆ その他の緊急出動から・・・

大垣消防組合管内では火災・救急・救助出動以外の出動件数は 1,031 件で前年の 973 件に比べ 58 件増加しました。出動種別では PA 連携出動が 822 件(約 80%)で、次いで警戒出動が 138 件(約 13%)の順になっています。

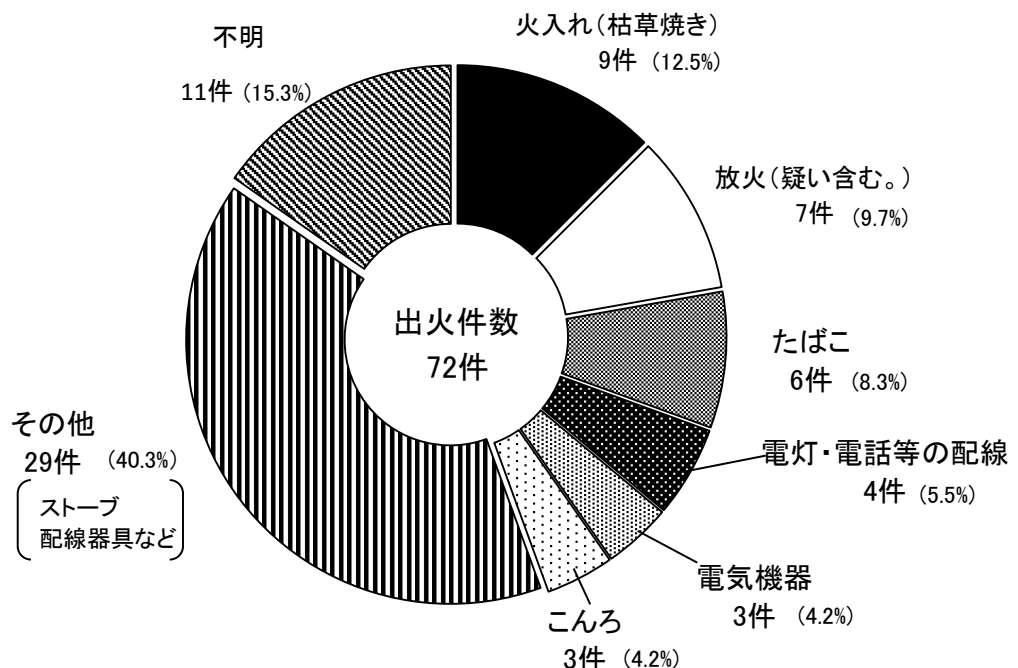
# 火災統計

区分	平成30年 (A)	平成29年 (B)	増減数 (A)-(B) (C)	市 町 別					
				大垣市	神戸市	輪之内町	安八町	池田町	
出火件数	計(件)	72	78	△6	49	8	3	6	6
	建物火災	38	40	△2	28	4	1	2	3
	林野火災	0	0	0	-	-	-	-	-
	車両火災	5	8	△3	2	-	1	2	-
	その他の火災	29	30	△1	19	4	1	2	3
焼損棟数	計(棟)	57	48	9	43	6	1	2	5
	全焼	18	8	10	11	4	-	1	2
	半焼	4	1	3	3	-	-	-	1
	部分焼	13	8	5	12	1	-	-	-
	ぼや	22	31	△9	17	1	1	1	2
焼損面積	床面積(m <sup>2</sup> )	1,885	1,511	374	1,147	496	-	207	35
	表面積(m <sup>2</sup> )	102	1,738	△1,636	102	-	-	-	-
	林野(a)	0	0	0	-	-	-	-	-
り災世帯数(世帯)	20	23	△3	14	4	-	2	-	
り災人員(人)	38	65	△27	30	4	-	4	-	
損害額(千円)	224,399	106,615	117,784	201,003	18,182	300	4,593	321	
死傷者(人)	死者	3	3	0	2	1	-	-	-
	傷者	9	15	△6	5	2	1	1	-

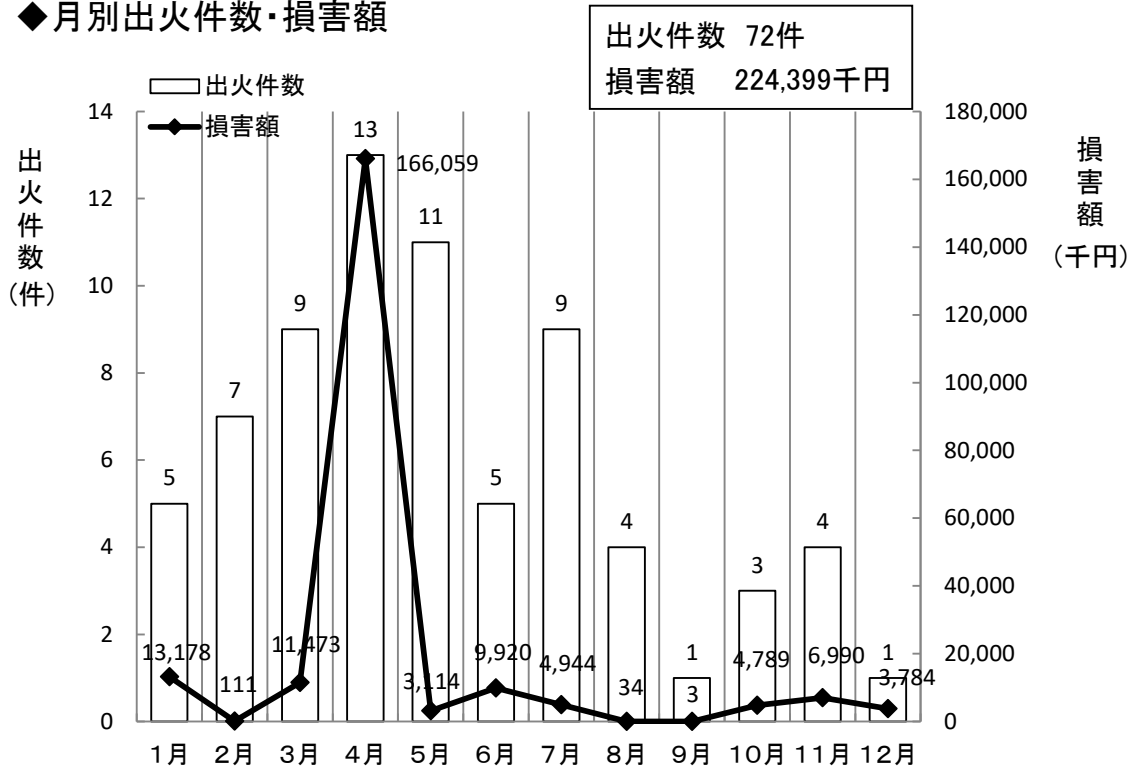
(△は負数を表す)

1日平均出火件数……………約0.2件(5日に約1件)  
 1日平均火災損害額……………約61万円  
 火災1件あたりの平均損害額……………約312万円  
 建物火災1件あたりの焼損床面積……………約49.6m<sup>2</sup>

## ◆ 原因別出火件数



◆月別出火件数・損害額



◆ 建物火災用途別件数

用途	住宅部分を含む用途			住宅部分を含まない用途		
	専用住宅	共同住宅	併用住宅等	工場	倉庫・物置・車庫	その他
件数 (件)	7	2	5	11	3	10

※ 出火件数72件のうち、建物火災は38件

◆ 10年間の出火原因別順位 ワースト3

年別順位	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年
1位	放火(疑い含む。) 12件	放火(疑い含む。) 18件	放火(疑い含む。) 17件	放火(疑い含む。) 14件	放火(疑い含む。) 17件	放火(疑い含む。) 16件	こんろ 放火(疑い含む。) 16件	放火(疑い含む。) 10件	放火(疑い含む。) 9件	火入れ(枯草焼き) 9件
2位	たばこ 8件	たばこ 7件	こんろ 7件	こんろ 7件	たばこ 11件	たばこ 11件	たばこ 7件	電灯・電話等の配線 7件	火入れ(枯草焼き) 8件	放火(疑い含む。) 7件
3位	こんろ 7件	こんろ 6件	火遊び 6件	たばこ 5件	電気装置 6件	電灯・電話等の配線 7件	火入れ(枯草焼き) 5件	たばこ 6件	たばこ 7件	たばこ 6件
管内総出火件数	72件	83件	76件	62件	81件	82件	83件	68件	78件	72件

# 救急統計

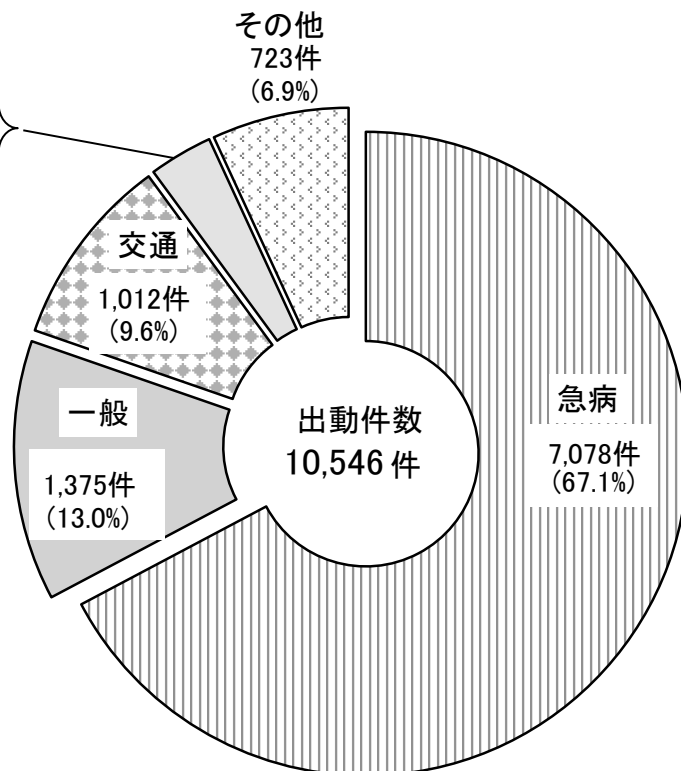
区分 種別	件数 人員	平成 30年 (A)	平成 29年 (B)	増減数 (A)-(B) (C)	市 町 別					高 速 道 路	管 外
					大 垣 市	神 戸 町	輪 之 内 町	安 八 町	池 田 町		
火災	出動件数	42	38	4	28	4	1	4	3	2	-
	搬送人員	7	14	△7	5	1	-	1	-	-	-
自然	出動件数	4	0	4	2	-	-	-	2	-	-
	搬送人員	3	0	3	1	-	-	-	2	-	-
水難	出動件数	4	2	2	3	-	-	1	-	-	-
	搬送人員	1	1	0	1	-	-	-	-	-	-
交通	出動件数	1,012	1,053	△41	712	81	47	92	70	8	2
	搬送人員	1,141	1,198	△57	790	93	49	103	77	26	3
労災	出動件数	128	102	26	84	12	10	11	11	-	-
	搬送人員	128	103	25	84	12	10	11	11	-	-
運動	出動件数	83	84	△1	70	9	2	2	-	-	-
	搬送人員	86	90	△4	74	9	2	1	-	-	-
一般	出動件数	1,375	1,246	129	1,045	96	44	62	124	1	3
	搬送人員	1,321	1,214	107	1,004	94	43	59	117	1	3
加害	出動件数	28	30	△2	26	1	-	-	1	-	-
	搬送人員	24	28	△4	22	1	-	-	1	-	-
自損	出動件数	69	78	△9	47	4	2	7	9	-	-
	搬送人員	51	53	△2	37	4	2	3	5	-	-
急病	出動件数	7,078	6,554	524	5,294	501	290	399	584	8	2
	搬送人員	6,765	6,291	474	5,048	480	280	392	557	7	1
その他	出動件数	723	608	115	564	46	23	34	54	1	1
	搬送人員	584	478	106	455	33	19	30	46	-	1
合計	出動件数	10,546	9,795	751	7,875	754	419	612	858	20	8
	搬送人員	10,111	9,470	641	7,521	727	405	600	816	34	8
不搬送		634	550	84	487	41	20	29	52	4	1

(△は負数を表す)

1日平均出動件数……………約29件

## ◆ 救急事故種別

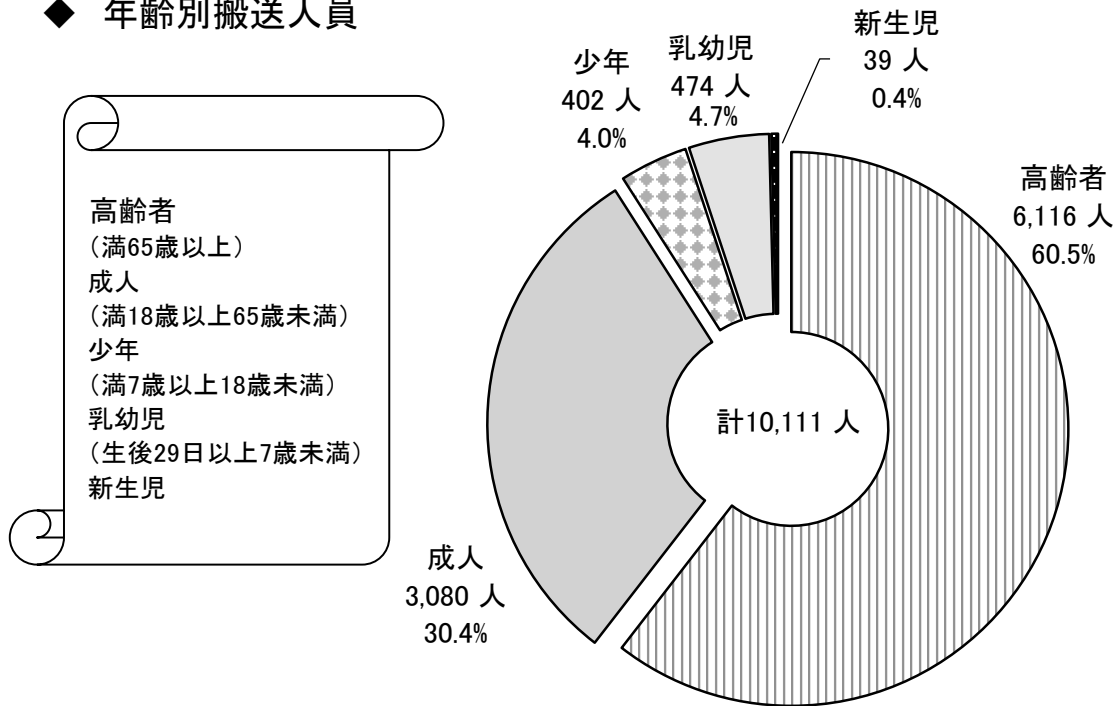
労災	128件
運動	83件
自損	69件
火災	42件
加害	28件
水難	4件
自然	4件
合計	358件 (3.4%)



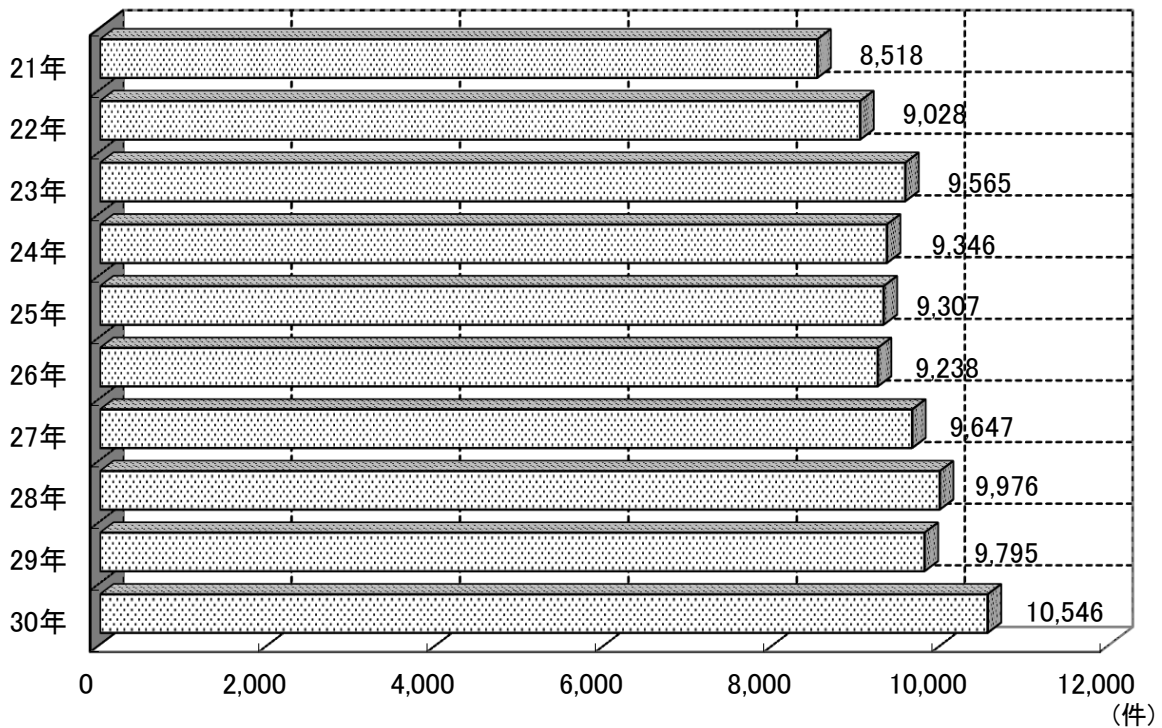
◆ 傷病程度別搬送人員

軽症	中等症	重症	死亡	その他	合計
3,950 人	5,078 人	1,076 人	7 人	0 人	10,111 人
39.1%	50.2%	10.6%	0.1%	0.0%	100.0%

◆ 年齢別搬送人員



◆ 10年間の救急出動件数



# 救助統計

種別	区分 件数 人員	平成 30年 (A)	平成 29年 (B)	増減数 (A)-(B) (C)	市 町 別					高 速 道 路	管 外
					大 垣 市	神 戸 町	輪 之 内 町	安 八 町	池 田 町		
火 災	建物	4	2	2	2	2	-	-	-	-	-
	救助人員	6	2	4	2	4	-	-	-	-	-
災	建物以外	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-
	救助人員	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-
交通事故	出動件数	39	39	0	27	3	4	2	3	-	-
	救助人員	32	32	0	25	2	1	1	3	-	-
水難事故	出動件数	5	2	3	3	-	-	2	-	-	-
	救助人員	5	1	4	4	-	-	1	-	-	-
自然災害事故	出動件数	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-
	救助人員	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-
機械による事故	出動件数	3	3	0	3	-	-	-	-	-	-
	救助人員	0	1	△1	-	-	-	-	-	-	-
建物等による事故	出動件数	11	7	4	10	1	-	-	-	-	-
	救助人員	8	5	3	8	-	-	-	-	-	-
ガス及び酸欠事故	出動件数	1	0	1	1	-	-	-	-	-	-
	救助人員	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-
破裂事故	出動件数	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-
	救助人員	0	0	0	-	-	-	-	-	-	-
その他の事故	出動件数	12	12	0	12	-	-	-	-	-	-
	救助人員	9	9	0	9	-	-	-	-	-	-
合 計	出動件数	75	65	10	58	6	4	4	3	-	-
	救助人員	60	50	10	48	6	1	2	3	-	-

(△は負数を表す)

1日平均出動件数……約0.205件(5日に約1件)

## その他の緊急出動

区 分	平成 30年 (A)	平成 29年 (B)	増減数 (A)-(B) (C)	市 町 別					高 速 道 路	管 外
				大 垣 市	神 戸 町	輪 之 内 町	安 八 町	池 田 町		
警戒出動	138	131	7	78	10	11	20	18	1	-
調査出動	3	4	△1	3	-	-	-	-	-	-
誤報出動	59	53	6	47	3	2	5	1	1	-
虚報出動	1	0	1	1	-	-	-	-	-	-
応援出動	7	5	2	-	-	-	-	-	2	5
PA連携出動	822	778	44	587	54	37	66	70	7	1
その他の出動	1	2	△1	-	-	-	-	-	-	1
合 計	1,031	973	58	716	67	50	91	89	11	7

(△は負数を表す)

1日平均出動件数……約3件

- 警戒出動 …… 火災と紛らわしい通報やたき火等で警戒を必要とするもの
- 調査出動 …… 警戒の必要がなく、調査のみ実施する場合
- 誤報出動 …… 火災と間違えて通報されたもの
- 虚報出動 …… 火災の事実がないのに火災と通報されたもの
- 応援出動 …… 管轄外で災害が発生した場合、応援協定に基づいて出動するもの
- PA連携出動 …… 救急隊の支援を目的とするもの
- その他の出動 …… 上記以外で行方不明者の捜索活動や動物の救出活動など



# 点検していますか？

## 住宅用火災警報器！

～設置後10年が経過した電池式の住宅用火災警報器はありませんか？～

### ～電池式の住宅用火災警報器の点検を！～



電池式の住宅用火災警報器の電池交換の目安は、約10年と言われています。

設置してから10年が経過している住宅用火災警報器は、点検又は電池の交換を行ってください。

なお、消防署が点検や電池交換を業者に委託することはありませんので、悪質な訪問業者には十分ご注意ください。

### ～未設置の場合は、早期設置を！～

平成23年6月から、全ての住宅に住宅用火災警報器の設置が義務化されました。

住宅用火災警報器は、火災の早期発見につながる非常に有効なものですので、設置されていない住宅は、早急に設置してください。

平成30年度 全国統一防火標語

忘れてない？ サイフにスマホに 火の確認

消防情報 (テレホンサービス)

救急GO!それ1、2!  
<0180>995-012 火災の問合せ等